

令和6年度 置賜広域病院企業団 決算の概要

1 決算の概況

(1)決算の概要

- 医業収支は、医業費用の大幅な増加により、前年度比で6億4,700万円悪化し、25億3,800万円の赤字となった。
- 医業収支に医業外収支を加えた経常 収支は、前年度比で7億5,900万円悪化 し、5億6,100万円の赤字となった。
- 経常収支に特別損益を加えた総収支 は、前年度比で6億8,500万円悪化し、 8億900万円の赤字となった。

(2) 令和6年度決算(単位: 百万円)

•		1 3/	が一致	しない固所かめる
	科目	企業団	基幹	サテライト
	医業収益 ①	15, 194	13, 325	1,869
	対前年比	$\triangle 50$	△101	+52
収	医業外収益 ②	2,851	1,952	899
入	対前年比	△111	△158	+47
	特別利益 ③	4	4	0
	収入合計 ④(①+②+③)	18,050	15, 282	2,769
	医業費用 ⑤	17,732	15, 195	2,538
	対前年比	+ 598	+407	+191
支	医業外費用 ⑥	874	778	96
出	対前年比	+1	$\triangle 3$	+4
	特別損失 ⑦	253	29	224
	費用合計 ⑧ (⑤+⑥+⑦)	18,859	16,001	2,858
医	業収支 ①-⑤	$\triangle 2,538$	$\triangle 1,870$	$\triangle 669$
	対前年比	$\triangle 647$	△508	△139
経	常収支 ①+②-⑤-⑥	△561	△695	135
	対前年比	△759	△663	△96
総	収支 ④-⑧	△809	△720	△89
	対前年比	△685	△599	△86

(3)病院ごとの医業収支の概要

基幹病院 入院患者数の減少および給与費等費用の増加により医業収支が悪化

総合病院 入院患者数の減少により医業収益が前年度比で減少した。さらに、給与費や委託料などの増加により 医業費用も増加し、医業収支は 5 億 5,000 万円悪化して 14 億 400 万円の赤字となった。

| 救命救急センター | 入院・外来患者数の減少で医業収益は減少したが、診療材料費の減少により医業費用が減少し、医業収支は4,200万円改善して4億6,600万円の赤字となった。

長井病院 | 給与費等費用の増加により医業収支が悪化

地域包括ケア病床患者の増加やリハビリ強化、神経内科の新設により収益は増加したが、給与費や委託料の増加により医業費用が増加し、医業収支は5,000万円悪化して3億4,600万円の赤字となった。

南陽病院 │ 給与費等費用の増加により医業収支が悪化

地域包括ケア病床患者や外来患者の増加で医業収益は増加したが、給与費や材料費の増加により医業費用も増加し、医業収支は8,300万円悪化して2億8,600万円の赤字となった。

|川西診療所 | 患者数の減少等により医業収支が悪化

患者数の減少で医業収益が減少し、医療機器更新等による経費の増加により医業費用が増加し、医業収支は 600万円悪化して3,700万円の赤字となった。

2 患者の概況

(1)入院

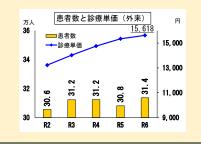
- 入院収益は、患者数の減少により、2億1,300万円減少した。
- 延患者数は 172,586 人で、前年度と比べ 6,344 人減少した。
- 診療単価は 57,866 円となった。基幹病院では、令和 6 年度診療報酬改定で新設された ベースアップ評価料を算定したこと等で 902 円上昇した。一方、サテライト医療施設で は、それぞれ地域包括ケア病床患者が増加したこと等で、長井病院は 1,590 円、南陽病院 は 891 円上昇した。



		入院収益	(百万円)	延患者数(人)		診療単価(円)	
		R6年度	対前年	R6年度	対前年	R6年度	対前年
企	業団全体	9, 987	△213	172, 586	△6,344	57,866	+862
	基 幹	9,009	$\triangle 235$	141, 128	$\triangle 5,752$	63,834	+902
	サテライト	978	+22	31,458	△592	31, 089	+1,251

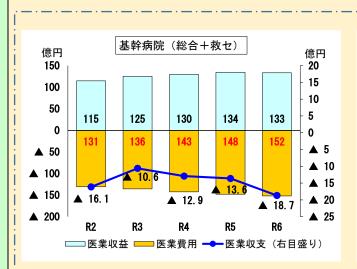
(2)外来

- 外来収益は、患者数の増加により、1億7,000万円増加した。
- 延患者数は313,687人で、前年度と比べ5,525人増加した。
- 診療単価は 15,618 円となった。基幹病院では、高額注射薬の増加等で 450 円上昇した。 一方、サテライト医療施設では、南陽病院は一部上位の料金を採用したことで単価が 226 円上 昇したが、長井病院と川西診療所は発熱外来患者の減少で、それぞれ 362 円、166 円下降した。



		外来収益(百所)		延患者数(人)		診療単価(円)	
		R6年度	対前年	R6年度	対前年	R6年度	対前年
	企業団全体	4, 899	+170	313, 687	5,525	15,618	+273
	基 幹	4,071	+144	222,313	2, 453	18, 313	+450
Ĺ	サテライト	828	+26	91,374	3,072	9,060	△15

3 各指標



3病院の医業収支

